
ストレージシステム利用ガイド

(Mac OS X 利用者用)

2019 年 6 月 12 日

生田メディア支援事務室

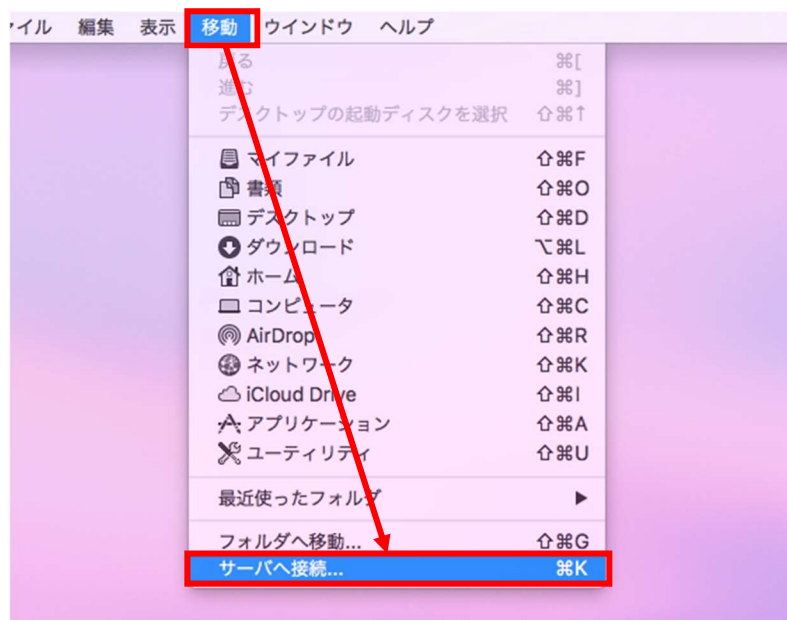
目次

1	接続方法	- 2 -
2	利用方法	- 4 -
2.1	「private」フォルダ	- 5 -
2.2	「public」フォルダ	- 6 -

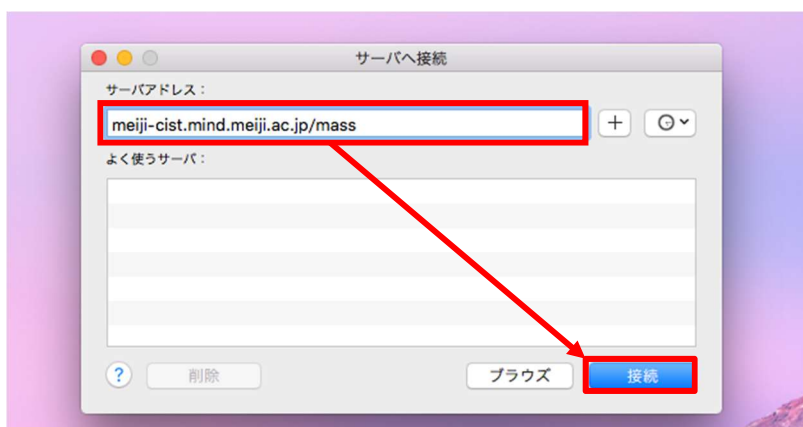
1 接続方法

キャンパスストレージ上にある研究室フォルダを表示するまでの手順を説明します。

- ① メニューバーにある[移動] - [サーバへ接続...]を選択します。



- ② 「サーバへ接続」画面が表示されたら、以下を入力して[接続]ボタンを押します。
サーバアドレス : meiji-cist.mind.meiji.ac.jp/mass



- ③ 認証画面が表示されたら、「登録ユーザ」を選択します。
基盤アカウント¹ (ee98765 や cf98765 等)、パスワードを入力します。
入力後、[接続]ボタンを押します。

サーバ"meiji-cist.mind.meiji.ac.jp"用の名前とパスワードを入力してください。

ユーザの種類： ゲスト 登録ユーザ

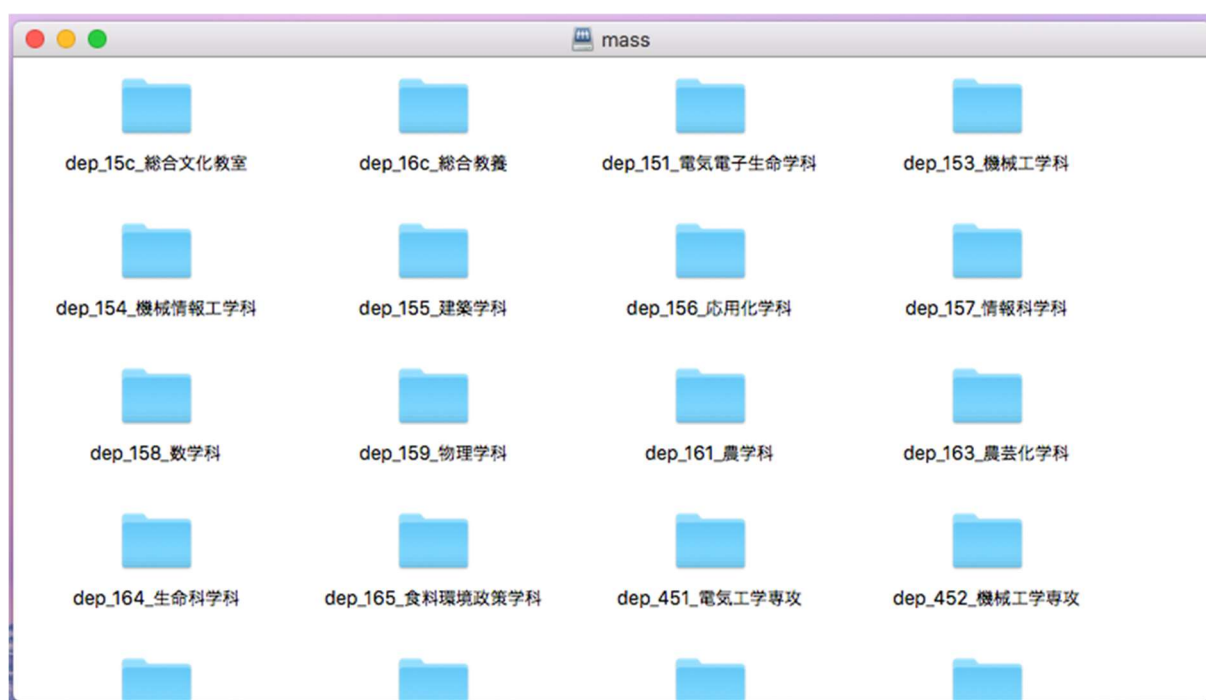
名前：

パスワード：

このパスワードをキーチェーンに保存

キャンセル 接続

- ④ 認証が通り、キャンパスストレージ上の研究室フォルダを表示することができます。



¹ 情報処理教室や教育用情報処理室、研究用情報処理室等の PC にログオンする際に用いるアカウントと同じです。パスワード等が不明な場合は、生田メディア支援事務室の受付までお越し下さい。

2 利用方法

各研究室フォルダの構造は以下のようになっており、各研究室トップフォルダ配下に「private」、「public」の2つのフォルダが存在します。

次頁以降にそれぞれの利用方法について、説明します。

研究室フォルダの構造



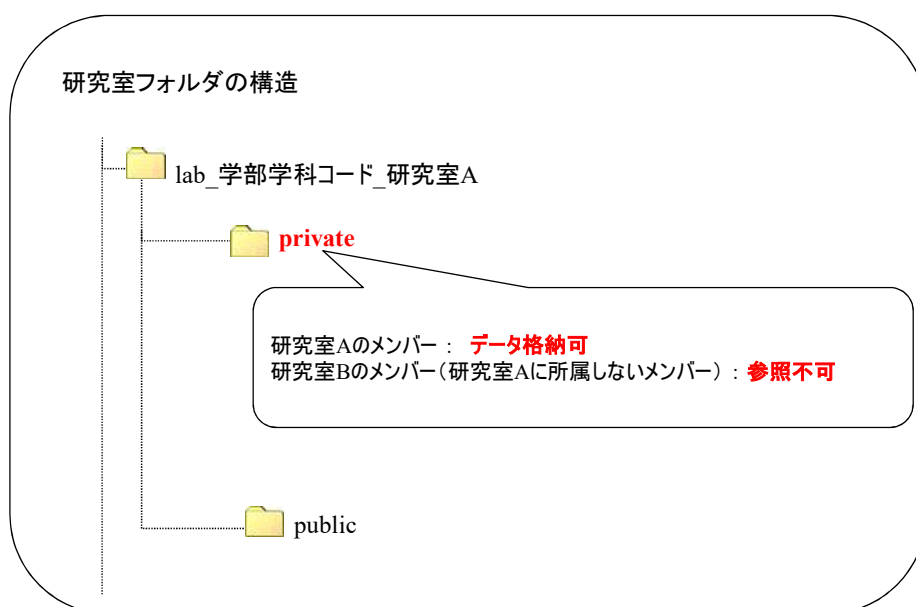
2.1 「private」フォルダ

「private」フォルダ利用目的

各研究室内でのみ公開可能なデータ（他の研究室には非公開なデータ）を格納することを利用目的としています。

（注意事項）

- ・各研究室の「private」フォルダ配下には、その研究室に所属するメンバーのみデータを格納することができます。
- ・所属していない研究室の「private」フォルダにアクセスすると、アクセスエラーのメッセージが表示され、アクセスすることができません。
- ・各研究室グループのメンバー管理（メンバー追加/削除）は、各研究室の管理者により設定を行います。詳細は、「[グループメンバー管理操作ガイド](#)」をご覧ください。



「private」フォルダへのデータ格納方法

- ① 「1 接続方法」を参考にキャンパスストレージに接続してください。
- ② キャンパスストレージ上の所属する研究室配下にある「private」フォルダを開きます。
- ③ 通常のドラッグ&ドロップの操作にて、ローカルPCのデータを「private」フォルダ内に格納することができます。

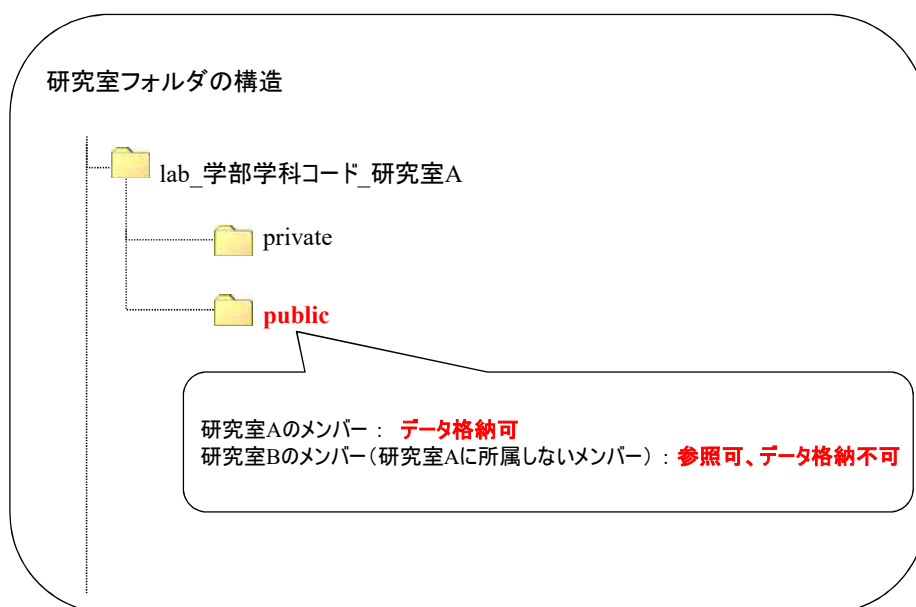
2.2 「public」フォルダ

「public」フォルダ利用目的

他の研究室からも参照可能なデータを格納することを利用目的としています。

(注意事項)

- ・各研究室の「public」フォルダ配下には、その研究室に所属するメンバーのみデータを格納することができます。
- ・所属していない研究室の「public」フォルダにアクセスすると、フォルダ配下を参照することは可能ですが、データを格納することはできません。
- ・各研究室グループのメンバー管理（メンバー追加/削除）は、各研究室の管理者により設定を行います。詳細は、「[グループメンバー管理操作ガイド](#)」をご覧ください。



「public」フォルダへのデータ格納方法

- ① 「1 接続方法」を参考にキャンパスストレージに接続してください。
- ② キャンパスストレージ上の所属する研究室配下にある「public」フォルダを開きます。
- ③ 通常のドラッグ&ドロップの操作にて、
ローカルPCのデータを「public」フォルダ内に格納することができます。